

鹿児島県 始良市

始良市がめざす4つの“あいら”

働くなら “あいら” 事業



● 新規就農者支援事業、農業次世代人材投資事業（新規就農を支援し、稼ぐ農業を目指す）

近年、農業従事者は大きく減少し、後継者不足や遊休農地増加が課題となっています。新規就農者や後継者を支援するために専門のコーディネーターによる営農指導を行い、経営状況の把握を行います。耕作放棄地の解消が、鳥獣による里山被害防止や自然環境保全につながっています。



● 商店街活性化事業（商店街の空き店舗解消）

古くからの商店街では後継者不足や新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、空き店舗が課題となっているため、この空き店舗を活用し新規開業を目指す事業者に対して、家賃補助を行うことで開業を支援するとともに、商工会と連携した経営支援に取り組みます。

訪れるなら “あいら” 事業



● 蒲生のクス保護増殖事業（樹齢1500年の国特別天然記念物「蒲生のクス」を守る）

「蒲生のクス」は昭和27年に国特別天然記念物に指定され、始良市のシンボルツリーとして、多くの方が訪れるパースポットの一つとなっています。「蒲生のクス」の推定樹齢約1,500年で、近年樹勢の衰えが見られたことから、令和5年度までクスの木の周りの土壌改良を行い、新たに踏圧防止板を設置して見物者が身近に見学できるようにするとともに、「蒲生のクス」にとっても優しい環境を整備します。



子育てなら “あいら” 事業



● 子ども家庭総合支援拠点運営事業（子どもの相談をワンストップで受け止める）

子どもに関する相談場所を分かりやすくし、相談しやすい場所となる施設を令和元年に整備しました。また、相談を受ける専門の保健師、社会福祉士等を配置し、子育て世帯との絆づくりを第一に、親子に寄り添いお話を伺っています。



● あいら未来特使団事業（子どもたちの挑戦を応援）

毎年、「チャレンジ！日本一」と銘打ち、異年齢集団による「日本一の山・富士登山」の体験を中心とした特色ある活動プログラムにより、チャレンジする心・仲間と協力する心・思いやりの心を培う活動を行います。

住むなら “あいら” 事業



● 帖佐駅バリアフリー化事業（すべての人が住みやすいまちづくりを応援）

帖佐駅の下り線プラットフォームの利用には、陸橋を渡る必要があります。全ての利用者に優しいバリアフリー化への要望が期待されています。これまで、近くの駅を利用していた方にとって利便性の良い駅に生まれ変わります。（※九州旅客鉄道株式会社と共同で取り組む事業です）



● 公共交通対策事業（くらしに寄り添う交通環境で地域を支える）

始良市では、バス事業者が自主的に運行しない地域、いわゆる交通空白地域を解消するために、「コミュニティバス」、「デマンドタクシー」を運行しています。利用者の積極的な外出により、地域の孤立を防ぎ、利用者の健康にもつながっています。

【寄附全般に関するお問い合わせ】

鹿児島県 始良市役所
企画部商工観光課 企業商工係
メール: kigy@city.aira.lg.jp

〒899-5294
鹿児島県始良市加治木町本町253番地
TEL:0995-66-3145 FAX:0995-62-3699